

受付番号	平成29年12月5日
/	午前11時20分受領

平成29年 12月 5日

胎内市議会議長 森田幸衛様



胎内市議会議員 小野徳重

## 一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
不審船漂着時の対応について	<p>最近、日本海沿岸において北朝鮮籍とみられる不審船の漂着が相次いでおり、そのほとんどが北陸以北で見つかっている。</p> <p>秋田県では木造船が漂着し男性8名が保護され、関係者は危機感を強めている。</p> <p>胎内市も約15キロメートルの海岸線を有しており、同様の事案がいつ発生してもおかしくない状況下にある。胎内市では11月22日に乙地区で胎内市国民保護訓練を実施したが、その検証結果と課題について伺う。</p>	市長
洋上風力発電について	<p>市長は所信表明の中で、新たな企業創生や財源確保の観点から洋上風力発電事業を関係機関と連携を取りながら検討を深めていくことであるが、村上市が先進的に数年前から建設設計画を推し進めてきたところであるが、11月末に企業連合側から採算性の関係で現時点での事業化は難しいとの報告があり、事実上無期限延期となつた。市長はこれらの現実を踏まえ今後どのようなスタンスで臨むのか伺う。</p>	市長
自動体外式除細動器(AED)の設置状況について	AEDは医療機関以外で心停止した人の蘇生には大変有効な機器であるが、胎内市における民間事業者を含めたAEDの設置状況について伺う。	市長

樽ヶ橋遊園整備工事設計業務委託について	11月17日に樽ヶ橋遊園全体の整備のための基本設計及び休憩施設実施設計の業務委託契約を締結しているが、その計画内容について伺う。	市長

受付番号	平成29年12月5日
2	午後4時10分 受領



平成29年12月5日

胎内市議会議長 森田 幸衛 様

胎内市議会議員 榎本 丈雄

## 一般質問通告書

胎内市議会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1 小規模兼業農家に対する支援について	<p>① 戦後70年間、日本の農業と工業を担ってきたのは兼業農家である。そのような農家にとって有用であった戸別所得補償制度（現在、経営所得安定対策）であるが、来年度から10a当たり7,500円の交付金が廃止され、益々農家経営が困難になると予想される。胎内市の第1次産業である農業に活気を取り戻すために、小規模農家保護策の面で経営所得安定対策を元の15,000円に戻すよう国に要望書を提出してはどうかと思うが所見を伺う。</p> <p>② 若者後継者が育たない一番の理由は、米価の不安定及び農業収入の低さであると考えられる。農家がある程度の所得を得るために、中山間地の直接支払いなど有用な制度は今後も継続することが望まれる。市として、国に対する要望も含め何らかの手段を講じる必要があると思うが、考えを伺う。</p>	市長

2 市道整備と消雪パイプ整備、国道290号線拡幅に伴う工事について	<p>① 市道の破損箇所を把握しているか。資金がないなら長期計画で実施することを検討できないか。</p> <p>② 消雪パイプの延長及び新規計画はあるのか。</p> <p>③ 国道290号線拡幅に伴う旧大長谷小学校脇の下水道マンホールポンプ制御盤の移設工事はいつ頃完了予定か。</p>	市長
3 買い物が困難な市民への援助について	<p>① 商店のない地域に注文を取り、必要な品を届けるシステムが求められているが、市長の考えを伺う。</p>	市長
4 小中学校のいじめと食事対応について	<p>① 胎内市においていじめはあるのか。また、どの程度把握しているか。</p> <p>② 最近、朝晩の食事をとらない子どもたちが増えているというが、原因はどんなことが考えられるか。</p> <p>③ 胎内市に子ども食堂が開設された。有用な取り組みだと思われる所以、各地域にて開設されることが求められる。市としてこの取り組みを広めるため、何かしらの支援を行う考えはあるか。</p>	市長、教育長
5 塩沢・船戸霊園の利用状況について	<p>① 現在2か所ある霊園の利用状況はどうなっているか。また、霊園を増やす計画はあるのか、考えを伺う。</p>	市長

受付番号	平成29年12月5日
3	午後5時15分 受領

平成29年12月5日

胎内市議会議長 森田 幸衛 様

胎内市議会議員 佐藤 陽志



## 一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1 子育て支援策について	<p>① 市長は所信表明の中で、子育て支援を充実させるとしている。市長の子育て支援に関する思いと、現在考える具体策を伺う。</p> <p>② 市長は「市民との協働」によるまちづくりをかけている。有識者と保護者による「子育て支援会議（仮称）」の設立を検討できないか伺う。</p>	市長
2 胎内市の教育について	<p>① 市長は所信表明の中で、胎内市の教育を充実させるとしており、そのための方策としてコミュニティ・スクールの導入をかけている。このことに関する思いを伺う。</p> <p>② 小中一貫・小中連携教育について胎内市の考えを伺う。</p> <p>③ 冬の衛生管理について伺う。冬期間における冷水での手洗いは苦痛であると考えられる。感染症などを防ぐため温水器の設置が必要と思われるが、現在の状況と考えを伺う。</p>	市長、教育長

3 樽ヶ橋遊園について	<p>④ 学校のトイレについて伺う。より快適にトイレを使用できる環境を提供する必要があるが、現在の洋式化率はどの程度か。また、特に男子生徒に見られる学校で排泄しづらい状況は、改善が求められる。排便の大切さを伝えるなどして、臆することなくトイレを使用できるよう工夫しているか。そのための方策として、男子トイレも個室とすることを検討してはどうか。</p> <p>① 市民から無料で楽しめる遊具がほしいとの声がある。子育て支援の観点からも検討が必要であると考える。この度、樽ヶ橋遊園に設置された大型遊具であるが、子育て中の保護者が利用しやすくする工夫が必要である。そこで、樽ヶ橋遊園の入園券を有効期間1か月とすることを検討できないか伺う。</p> <p>② 一方、来場者に対し、より満足してもらうことも必要であると考える。アイスクリームやホットドッグなどのファーストフードを販売してはどうか。また、遊具で遊んでいる子どもたちを見守るために、東屋などの場所があると良いと思うがいかがか。考えを伺う。</p> <p>③ 現在使用していないテニスコートや建物など、今後の利活用をどのように考えているか伺う。</p>	市長
-------------	---	----

(2/2)

受付番号	平成 29年 12月 6日
4	午後 / 時 40 分 受領

平成 29年 12月 6日



胎内市議會議長 森田 幸衛 様

胎内市議會議員 八幡 元弘

## 一般質問通告書

胎内市議會議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. マイナンバーカードの活用について	<ul style="list-style-type: none"> <li>①マイナンバーカードの申請、交付の件数は。</li> <li>②これまでの利用状況、利用内容は。</li> <li>③どのように周知や利用促進を図っているのか。</li> <li>④マイナポータルの周知、利用促進をどのように進めていくのか。</li> <li>⑤マイナンバーカードによるコンビニエンスストアでの住民票の写し等の交付の予定は。</li> <li>⑥図書館や市の施設での活用を考えてみては。</li> <li>⑦今後、活用方法の多様性や利便性を高める取り組みを考えているのか。</li> </ul>	市長
2. 公園について	<ul style="list-style-type: none"> <li>①市内にはいくつ公園があるのか。</li> <li>②遊具のある公園はどのくらいの割合なのか。</li> <li>③メンテナンスの年間の回数、方法は。</li> <li>④現在、造成中の公園はあるのか。</li> <li>⑤市民の誰もが憩い、集うことのできる公園を新たに整備することを考えてみては。</li> </ul>	市長
3. スマートインターチェンジについて	<ul style="list-style-type: none"> <li>①スマートインターチェンジ設置に向けた現在の状況と今後の見通しは。</li> <li>②フルインターチェンジ、またはハーフインターチェンジのどちらとなる予定なのか。</li> </ul>	市長



受付番号	平成29年12月6日
5	午後3時10分受領

平成29年12月6日

胎内市議会議長 森田幸衛様

胎内市議会議員 羽田野孝子

### 一般質問通告書

胎内市議会規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問項目	質問の要旨	質問の相手
特別養護老人ホームについて	① 国民年金でも安心して入れる特別養護老人ホームがあるか伺います。 ② 現在の入所者と待機者の状況について伺います。 ③ 入所順位の公平な選定について伺います。	市長
産業文化会館の利用状況と使用料について	多目的ホールの平日と土・日・祝日の利用率について伺います。「ピアノ教室の発表会で多目的ホールを借りると1日で6万円前後かかる」と聞きました。習っている幼児から高校生の保護者の負担になりますが、子育て支援の見地から減免割合を多くすべきだと思いますが伺います。	教育長
奨学金の利用状況と給付型奨学金創設について	奨学金の利用状況と周知方法について伺います。2018年度から県は給付型奨学金を創設しますが、市独自でも給付型奨学金を創設できないか伺います。	教育長

受付番号	平成29年12月7日
6	午前10時10分 受領



平成29年12月7日

胎内市議会議長 森田幸衛様

胎内市議会議員 坂上清一

### 一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. 胎内市の健康・体力づくりについて	<p>① 幼年期・少年期・青年期・壮年期・高年期ごとの健康、体力づくりについて、市としての考え方及び支援体制を伺う。</p> <p>② 各年代ごとの病院受診率を伺う。</p>	市長
2. 集落内危険箇所の改修について	宮久・小長谷等集団移転した集落において側溝の深さが1mくらいあり、大変危険だと思われる。そのような箇所を今後改修していく予定はあるか。また、そのような箇所が、他にもあると思うが市としては、危険箇所を把握しているか。今後の対応について伺う。	市長
3. 市内街路樹の手入れについて	市内道路に街路樹が植えられているが、手入れがされていないものが多く見受けられる。街路樹の手入れはどのように行っているのか伺う。	市長

(1枚中1枚目)

胎内市市議会議長 森田 幸衛 様

受付番号	平成29年12月7日
7	午前10時25分 受領



## 一般質問通告書

平成29年12月7日  
胎内市議会議員 渡辺 栄六

胎内市議会規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問相手
インフルエンザ予防接種の助成拡充について	<ol style="list-style-type: none"><li>小中学校の児童・生徒のインフルエンザ予防接種の助成と接種率は。</li><li>昨季のインフルエンザによる学級閉鎖・学年閉鎖の状況は。</li><li>中学3年生を対象とした受験生や、ひとり親家庭の子どものインフルエンザ予防接種へのさらなる助成拡充はできないか。</li></ol>	市長 教育長
地域インフラの安全対策について	<ol style="list-style-type: none"><li>市内の歩道がない橋梁で歩行者や自転車、バイクなどの通行時、危険と思われる箇所は把握しているか。</li><li>主要地方道新潟新発田村上線の高畠地内に架かる新胎内橋は建設して50年以上が経過している。橋梁の老朽化点検と診断の結果を県からどのように報告を受けているか。</li><li>新胎内橋は歩道がなく道路幅が狭いため通学の自転車やバイクなどの通行時が危険であるが、現状の認識と対策について県へ要望する考えは。</li></ol>	市長
行政サービスの向上について	<ol style="list-style-type: none"><li>市が主催する行事などの開始前に参加者に対し、施設内のAED設置場所と、地震発生時などの避難経路を合わせて案内すべきと考えるが見解は。</li><li>市役所のロビーにインフォメーションボードが取り付けられたが、設置の目的と今後の活用方法は。</li><li>インフォメーションボードで当日、市で開催される行事やイベント情報を周知する計画はないか。</li></ol>	市長

(1枚中1枚)

受付番号	平成29年12月7日
8	午前11時40分 受領

平成29年12月7日

胎内市議会議長 森田 幸衡 様

胎内市議会議員 森本 将司



### 一般質問通告書

胎内市議会 会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
スマートインターチェンジ及び工業団地について	<p>スマートインターチェンジ事業が今年度見送りとなつたが今後の展望と、直結する工業団地について伺う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・来年度以降の事業計画について</li> <li>・国は工事費の減額を求めていいるとのことであるが具体的な対応策はあるのか。</li> <li>・規格の変更などはあるのか。</li> <li>・事業見送りによる企業誘致への影響は？</li> <li>・コマツのように地方へ本社機能を移転し成功している企業もあるが、胎内市への本社機能を持つ企業の誘致について市長のお考えを伺う。</li> </ul>	市長
障がい福祉の今後について	<ul style="list-style-type: none"> <li>・胎内市には現在3つの相談支援センターがあるが、「基幹相談支援センター」を設置し、より円滑な支援を可能にしてはどうか？</li> <li>・国から平成32年までに地域生活支援拠点の設置が義務付けられるが市としての今後の対応は？</li> </ul>	市長
共通投票所の設置について	商業施設や駅など人通りの多い場所での投票が可能な「共通投票所」の設置が自治体の裁量で認められており、実際に投票率を大幅に伸ばしている自治体もあるが胎内市でも設置してはどうか？	選挙管理委員長

(1枚中1枚目)

受付番号	平成29年12月7日
9	午前11時45分受領

平成29年12月7日

胎内市議会議長 森田 幸衛様

胎内市議会議員 丸山孝博

## 一般質問通告書



胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
国民健康保険と介護保険について	<p>1 国民健康保険は自助や相互扶助でなく、社会保障の一環という認識について</p> <p>2 都道府県化について            ①都道府県化に伴って胎内市の保険税はどうなるのか。            ②高い国保税は、加入者から所得を奪い生存権をも脅かしているという認識は。            ③国保の構造的問題が深刻化し、制度疲労しているといわれているが、市の実態は。            ④保険税の値上げは、これ以上行うべきでなく値下げすべきと考えるがどうか。            ⑤恒常的に低所得の被保険者に対する一部負担金の減免を</p> <p>3 第6期介護保険事業計画の総括と第7期事業計画の概要について</p>	市長
中条駅西口整備について	<p>1 供用開始に伴う周辺整備について</p> <p>2 利用者を増やすため、JRに運行本数を増やすよう働きかけることについて</p>	市長

(1枚中1枚目)

受付番号	平成 29年 12月 7日
10	午前 11 時 50 分 受領

胎内市議会議長 森田 幸衛 様

平成 29年 12月 7日



胎内市議会議員 佐藤 武志

## 一般質問通告書

胎内市議会会議規則第62条第2項の規定により、次のとおり通告いたします。

質問事項	質問の要旨	質問の相手
1. ドローンの利活用について	<p>1. ドローンによる災害の未然防止や災害後の調査、観光の映像撮りなどにドローンが利活用される自治体などが増えている。</p> <p>「ドローン」は、正しい取扱い方さえすれば、公共的なものに対しても、これから時代には無くてはならない、利活用の出来る機種であります。</p> <p>胎内市も「ドローン」の利活用を検討し、災害の未然防、災害時後の調査、また、観光などの活用に向けて考えていくべきではないのかと思います。</p> <p>今後、「ドローン」を取り入れ利活用を検討する考えがあるかなどについて次の質問などを含め伺う。</p> <p>(1) 災害の未然防止調査、災害後調査、災害復旧などや事件、緊急時の捜索など消防署、警察署が利活用できるものあり導入を進めて行く考えがあるのか。</p> <p>(2) 「ドローン」の利活用を、法のルールに基づき条例等を定め観光や胎内市の魅力・風景映像を効果的に情報発信していくなど、また、各担当課の様々な分野での利活用する考えはあるかについて伺う。</p>	市長
2. 小・中学校について	<p>1. 生徒たちや教職員の出入り口にあたる側溝が、大雨などが降ると水はけが悪く、靴を脱いでまで通らなければならぬことになっている。</p> <p>今後、側溝などを直し、生徒が安心して通れる出入り口として使えるよう工事などを行う計画があるのかを伺う。</p> <p>2. 中条中学校の校舎が、外壁が崩れ落ちるなど危険個所があり、また、全階の廊下窓側にあたる雨漏れがあるなど早急な処置が必要と思われるが、対応について伺う。</p> <p>3. 生徒たちが給食を支度する際に使用する給食着は、サイズが合わなかったり、痛んでいる給食着があると聞いているが、今後の対応について伺う。</p>	教育長

3. 喫煙所施設について	<p>1. 現在の市役所内での喫煙所として利用されている場所は、駐輪場の一角を利用して波板で囲まれた喫煙所となっている。</p> <p>この喫煙場所は、夏は非常に暑く、また、冬の時期には凍える寒さの中で利用しなければならない。</p> <p>多くは市職員の利用ではあるが、一般市民の愛煙家もあり、喫煙所の改善に向けた考えがあるのか伺う。</p>	市長
4. 共通割引券などについて	<p>1. 新潟市は、市内外の7施設で使える新潟市民向けの共通割引券を、市内と周辺10市町村からなる「新潟広域都市圏」の一環として発行している。</p> <p>3月に発足した初めての取組みではあるが、自治体間の交流人口を拡大させるひとつの要因でもある。</p> <p>胎内市においても、他市町村と施設利用の「共通割引券」を発行し、交流人口の拡大に繋げていく考え方などがあるかを伺う。</p>	市長